



平成 21 年 11 月 12 日
株式会社シノケングループ
代表取締役社長 篠原 英明
(J A S D A Q ・ 8 9 0 9)

平成 22 年 3 月期 第 2 四半期決算短信 (連結) 参考資料

TOPICS

平成 22 年 3 月期 第 2 四半期における連結業績は、概ね計画通りに推移
マンション販売が堅調に進み、販売用不動産と有利子負債の大幅圧縮を実現
営業キャッシュフローは 27 億円のプラスとなる
今後は、アパート用地の積極仕入、ならびに、マンション開発案件の着工再開を通じ、将来の収益確保を目指す

1. 第 2 四半期連結 (累計) 業績について

第 1 四半期連結会計期間に引続き、主に前年度に評価替した在庫不動産の販売をすすめてまいりました。その結果、売上高及び各利益は、計画どおりに推移いたしました。

【単位：百万円】

	平成 22 年 3 月期 第 2 四半期累計【実績】	平成 22 年 3 月期 第 2 四半期累計【計画】
売上高	9,030	8,500
営業利益	432	350
経常利益	862	830
当期純利益	890	900

なお、平成 21 年 10 月 22 日付リリースのとおり、当社は、決算日 (事業年度の末日) を 3 月 31 日から 12 月 31 日へ変更する予定であります。したがって、当期 (第 20 期) は、平成 21 年 4 月 1 日から平成 21 年 12 月 31 日までの 9 ヶ月の変則決算となる予定でございます。

2. 貸借対照表について

前期における世界的金融危機及び不動産市況の低迷の影響を今期において払拭すべく、在庫処分に邁進するとともに、有利子負債の圧縮に努めてまいりました。

【単位：百万円】

	平成 22 年 3 月期 第 2 四半期 (平成 21 年 9 月 30 日)	前連結会計年度末 (平成 21 年 3 月 31 日)	対前連結会計年度末 増減額
現金及び預金	491	229	262
販売用不動産	1,901	7,694	5,793
不動産事業支出金	3,642	4,151	509
資産合計	12,963	18,608	5,644
短期借入金	6,288	8,421	2,132
長期借入金	3,557	3,988	431
負債合計	12,218	17,573	5,355

約 63 億円の
在庫圧縮

約 25 億円の
有利子負債圧縮

3. キャッシュフローについて

在庫不動産の販売が堅調に推移した事により、営業キャッシュフローは大幅なプラスで推移致しました。

【単位：百万円】

	前連結会計年度末 (平成 21 年 3 月 31 日)	平成 22 年 3 月期 第 2 四半期 (平成 21 年 9 月 30 日)
営業活動による C/F	2,626	2,737
投資活動による C/F	148	45
財務活動による C/F	4,149	2,406
現金及び現金同等物の期末残高	142	427

約 27 億円のフリー
キャッシュフロー
を獲得

4. 当第 2 四半期連結会計期間におけるセグメント別業績の概要及び今後の見通し

不動産販売（投資）事業

P I 事業（個人投資部門）におきましては、上期においてアパート用地の仕入を行っていませんでしたため、低層賃貸住宅の販売実績が 8 件（前年同期比 38.1%）に止まりました。しかし、現在においては、銀行借入によるアパート用地の仕入を積極的に行っているため、今期末から来期にかけての受注・販売の大幅な増加を見込んでおります。

C I 事業（法人投資部門）におきましては、高層賃貸住宅の販売実績が 2 件（前年同期比 200.0%）となりました。マンション販売事業は好調を維持しており、前期に完成した在庫物件の一掃が完了しております。現在、他社の開発した完成物件等を積極的に購入し、販売物件への割り当てを実施している他、既に工事着工済みの東上野プロジェクトをはじめ、その他 5 物件の着工も予定しており、来期以降の販売物件の確保も行っております。

不動産賃貸管理事業

不動産賃貸管理事業におきましては、売上高は 6 億 12 百万円（前年同期比 4.2% 増）、営業利益は 82 百万円（前年同期比 17.9% 増）となりました。今後も管理物件の増加に伴い、堅調な業績推移を見込んでおります。

ファイナンス事業

ファイナンス事業におきましては、売上高は 40 百万円（前年同期比 10.9% 減）、営業利益は 20 百万円（前年同期比 78.7% 増）となりました。今後につきましては、シノケンのアパート購入者向けエンドローンの新商品の開発により、顧客層の拡大や安定的な貸付残高の増加が見込まれるとともに、当社グループのアパート販売事業の推進も大きく期待できます。

その他の事業

その他の事業におきましては、株式会社エスケーエナジー及び株式会社エスケーエナジー名古屋における L P ガス供給販売世帯数が 6,478 世帯となり、安定的な収益の確保を達成しております。今後につきましては、名古屋地区における L P ガス供給設備及び供給販売権の追加購入により、株式会社エスケーエナジー名古屋の供給販売世帯数及び売上を倍増させる計画でございます。

以上

Shinoken Group Press Release

<<本リリースに関するお問い合わせ先>>

I R 室 TEL : 092 - 477 - 0040